## 日日是Oracle APEX

Oracle APEXを使った作業をしていて、気の付いたところを忘れないようにメモをとります。

2023年2月27日月曜日

レンダリング・ツリーにチェックボックスが表示されたときの 対処

ページ・デザイナの右ペインに表示されるレンダリング・ツリーに、チェックボックスが現れる場合があります。以下のような状態です。



タッチ操作が有効なデバイスの場合上記の表示になりますが、タッチ操作が有効でないデバイスでも上記のように表示される場合があります。

原因と対処について、Scott WesleyさんがForumsに投稿されていました。

https://forums.oracle.com/ords/apexds/post/checkboxes-appearing-next-to-components-in-page-builder-5413

TwitterでMagaly Irahetaさんが、ブラウザのセッション・ストレージにある ORA\_WWV\_apex.core.userHasTouchedというキーを削除すると直ると教えてくれています。

To fix that issue - on Chrome I normally go to Dev Tools > Application tab > Storage > Session Storage

In there, you will find a key named "ORA\_WWV\_apex.core.userHasTouched" if you remove it, your page designer will be back to normal

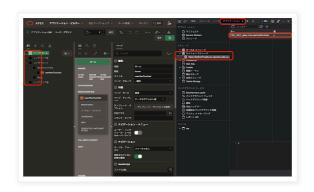
− Magaly Iraheta (@magalyiraheta) February 22, 2023

**セッション記憶域**に保存される**APEX.userHasTouched**については、**APEX**のリリース・ノートのプライバシに関する通知に記載があります。

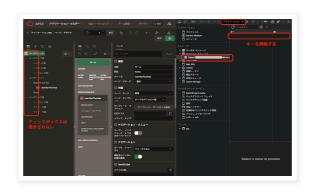
フォーラムに書かれている原因と、Twitterでの対処方法について確認してみます。

ページ・デザイナを開いてチェックボックスが表示されている状態で、ブラウザの**開発者ツール**を開きます。**アプリケーション**・タブを選択し、**セッション・ストレージ**の内容を確認します。

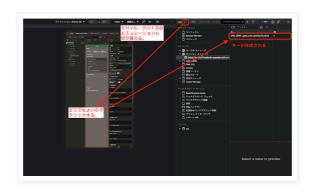
キーORA\_WWV\_apex.core.userHasTouchedに値yが設定されていることが確認できます。



このキーを削除してページ・デザイナをリロードすると、チェックボックスは表示されなくなります。



キーORA\_WWV\_apex.core.userHasTouchedが作成されるタイミングですが、開発者ツールにてデバイス・エミュレーションを有効にし、どこでも良いので画面上でポインタをクリックすると、キーが作成されます。



キーを削除しても上記の操作を行うと、再度**ORA\_WWV\_apex.core.userHasTouched**が作成されてチェックボックスが表示されます。

開発者ツールでの操作以外に、JavaScriptコンソールより以下を実行し、キー ORA\_WWV\_apex.core.userHasTouchedを削除する、または、nを設定することができます。

window.sessionStorage.removeItem("ORA\_WWV\_apex.core.userHasTouched");

または

window.sessionStorage.setItem("ORA\_WWV\_apex.core.userHasTouched","n");

タッチ操作ができないデバイスで、チェックボックスが表示されるケースでは上記で対応できるはずです。ページ・デザイナでデバイス・エミュレーションを行う必要はないためです。

タッチ操作が有効なデバイスの場合は、ページ・デザイナの画面に触った時点でタッチ操作が有効と認識されて、それ以降はタッチスクリーン対応の表示に切り替わるようです。

完

Yuji N. 時刻: 11:29

共有

★一厶

## ウェブ バージョンを表示

## 自己紹介

## Yuji N.

日本オラクル株式会社に勤務していて、Oracle APEXのGroundbreaker Advocateを拝命しました。 こちらの記事につきましては、免責事項の参照をお願いいたします。

詳細プロフィールを表示

Powered by Blogger.